

令和元年（2019年）10月4日
教 育 委 員 会 資 料
教育委員会事務局子ども教育施設課

中野本郷小学校及び桃園第二小学校の校舎建て替え手法に係る検証結果について

中野本郷小学校及び桃園第二小学校の校舎建て替えにあたっては、中野区立小中学校施設整備計画に基づき、学校再編により一時的に未使用となる空き校舎（中野本郷小学校の校舎建て替えにおいては旧向台小学校、桃園第二小学校の校舎建て替えにおいては上高田小学校）を仮校舎として使用し、その間に現校舎を解体、新築することとしている。

しかしながら、仮校舎への通学にあたっては、通学距離が長くなることから、校庭等に仮設校舎を設置のうえ、現地で校舎建て替えを行うことについても、検討を重ねてきた。

については、校舎建て替えの手法についての検証結果を報告する。

1 校舎の建て替え手法に係る検証結果

別添のとおり

2 区民との意見交換会

(1) 中野本郷小学校

10月30日（水）18時30分～20時30分（会場：中野本郷小学校）

11月 4日（月）10時～12時（会場：中野本郷小学校）

(2) 桃園第二小学校

10月29日（火）18時30分～20時30分（会場：桃園第二小学校）

11月 4日（月）14時～16時（会場：桃園第二小学校）

※その他、中野区ホームページにて資料を公開のうえ、意見等を受け付ける。

3 今後のスケジュール（予定）

令和元年12月 意見交換会の実施結果及び校舎建て替え手法の方針決定について、委員会報告

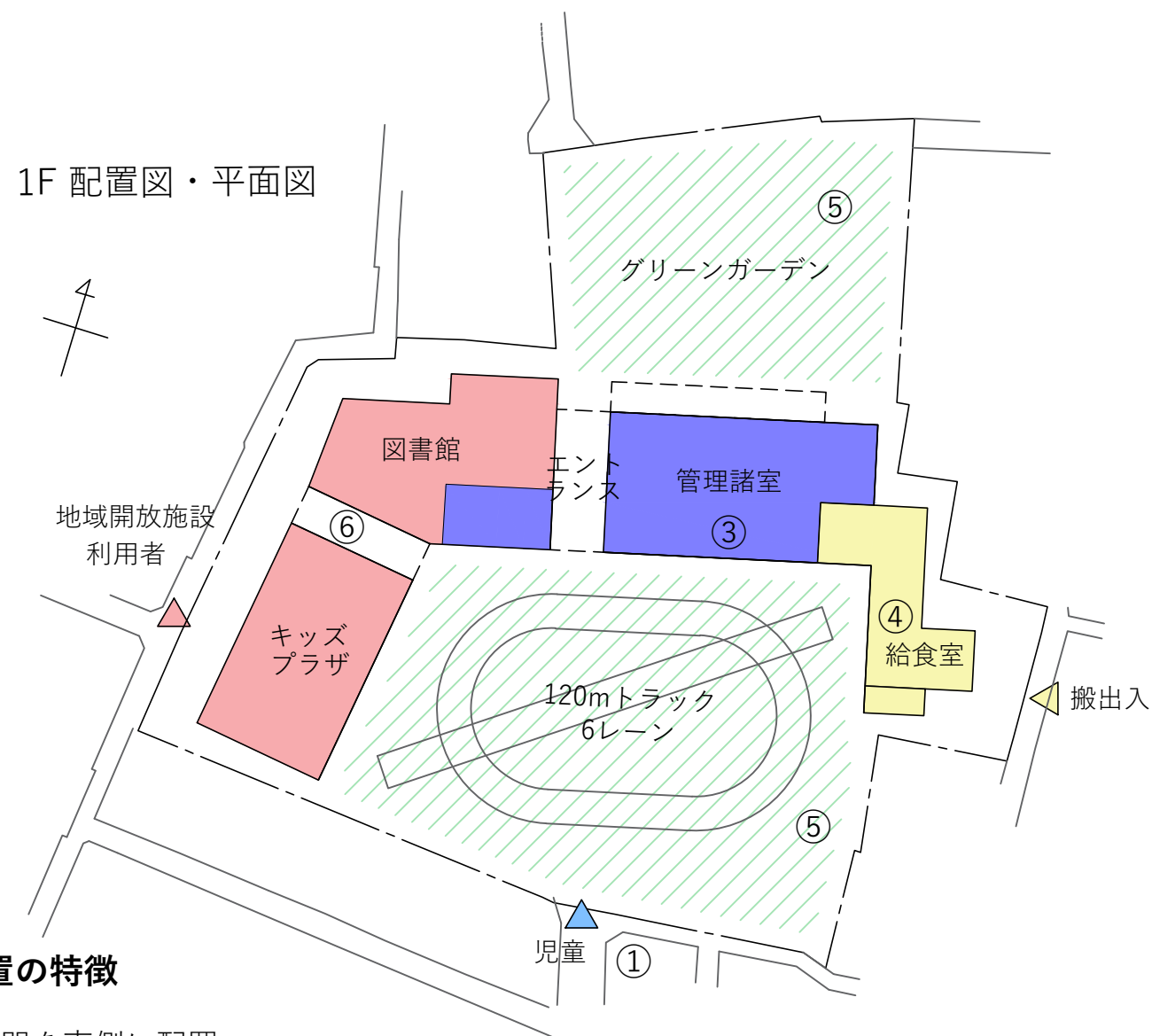
		移転建て替え（仮校舎：旧向台小学校）	現地建て替え（仮校舎：校庭に設置する仮設校舎）
<p>■新校舎の配置図 ■校庭に設置する仮設校舎の配置図</p>			
工期		約2年6ヶ月（校庭整備含む）※	約5年8ヶ月（校庭整備含む）※
建て替えコスト（概算）		○ 新築工事費（解体工事含む）：約45億円	× 新築工事費（解体工事含む）：約45億円（長期間工事による物価変動等は含まず） + 仮設校舎設置費用等：約13億円
仮設校舎の建築条件		—	建築基準法における緩和許可が必須（仮設校舎の高さ及び面積）
仮校舎の教育環境	教室等	○ 既存の学校を利用するため、日照・採光・通風等の環境条件は良好（旧向台小学校は平成29年・30年度に改修工事済み）	△ 建設工事が行われる場で引き続き生活・学習していくことになる
	校庭	○ 常時利用可	× 工事期間中（約5年8ヶ月）利用不可
	グリーンガーデン	△ 仮校舎と離れるが、常時利用可	○ 常時利用可
	屋内運動場	○ 常時利用可（冷暖房設備完備）	○ 常時利用可（既存の屋内運動場の有効活用）
	プール	○ 常時利用可	× 工事期間中（約3年8ヶ月）利用不可
	給食室	○ 常時給食提供可	× 約2年間給食提供不可
通学の負担		× 多くの児童において通学距離が長くなる（直線距離：約500m～1,900m）	○ 通学距離に変更はない（直線距離：約1,000mの範囲内）

※ 校舎の解体工事・新築工事・校庭整備工事並びに仮設校舎の設置・解体工事に要する工事想定期間等を積み上げたものであり、実際の工事発注に要する期間等は含まれていません。

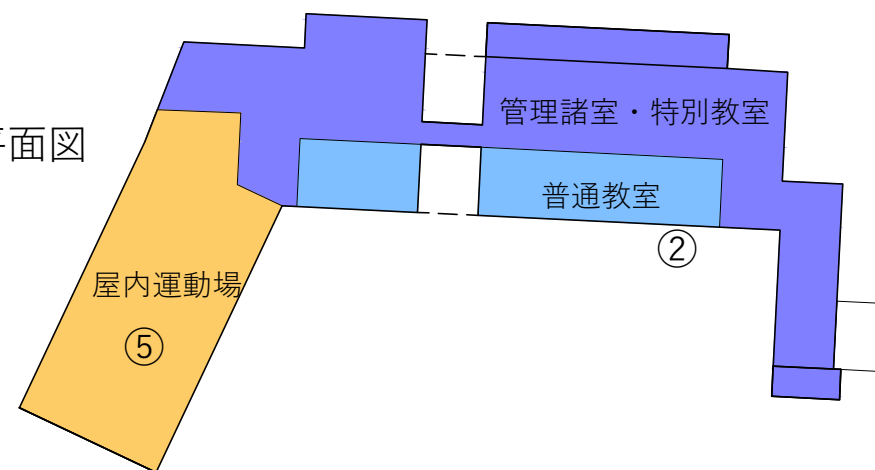
【中野本郷小学校】新校舎の配置案

別添2

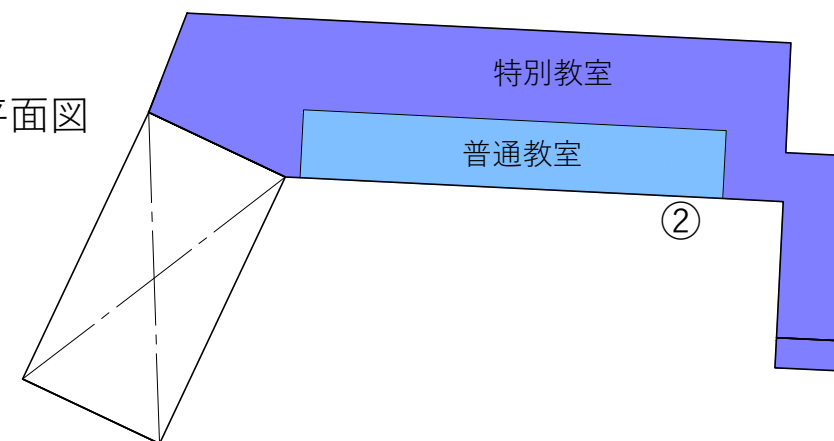
1F 配置図・平面図



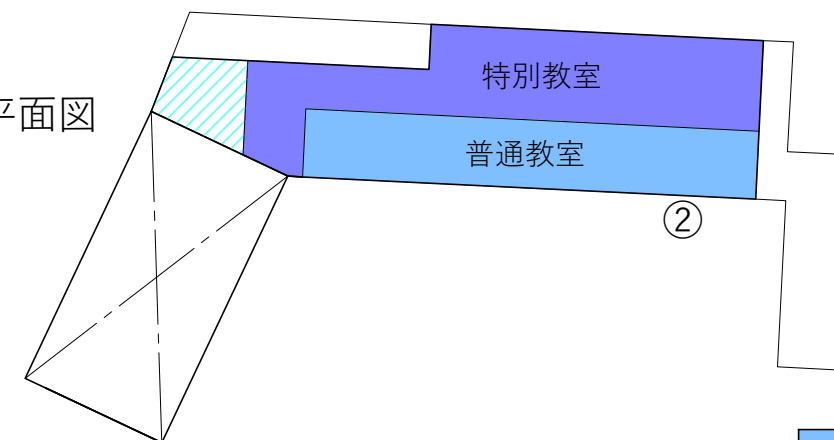
2F 平面図



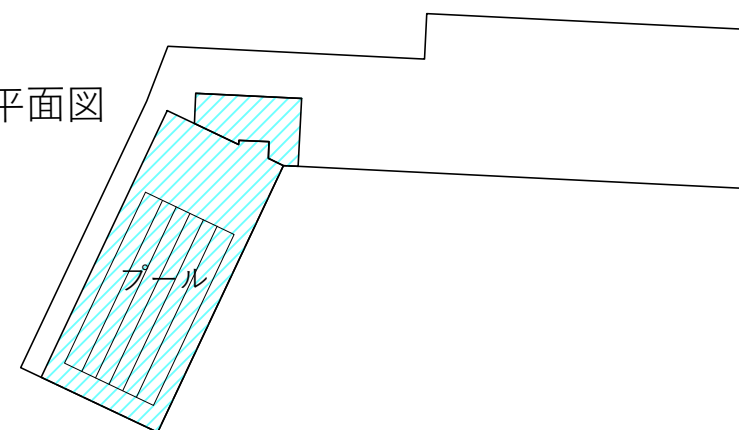
3F 平面図



4F 平面図



屋上 平面図



施設配置の特徴

- ① 正門を南側に配置
- ② 普通教室は、南面採光が可能となるように配置
- ③ 職員室・校長室は安全上・防犯上の観点から、校庭を見渡せる位置に面した1階に配置
- ④ 給食室は、車両の搬出入に対して児童の安全を確保するため、児童出入口とは別の搬入口を東側に確保
- ⑤ 既存の規模と同程度以上の屋内運動場、校庭を確保。また、グリーンガーデンも引き続き確保
- ⑥ セキュリティ確保のため、地域開放を行う地域開放型学校図書館、キッズ・プラザ、屋内運動場を西側に集約させると同時に、児童も地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを利用しやすいよう近接して配置

- 普通教室
 - 管理諸室・特別教室
 - 給食室
 - 屋内運動場
 - プール
 - 地域開放施設
(キッズ・プラザ、図書館)
 - 校庭
- 学校施設

Scale:1/1000

【中野本郷小学校】 検証方針：現地建て替え

別添3

全施工期間：約5年8ヶ月

○：確保可 △：一部確保可 ー：確保不可

配置図	現況	-			Step.1	3ヶ月 (3ヶ月)	既存プール解体			Step.2	9ヶ月 (12ヶ月)	仮設校舎設置 仮設校舎へ移転			Step.3	9ヶ月 (21ヶ月)	既存校舎解体		
				<p>既存校舎</p> <p>解体工事</p> <p>仮設校舎</p> <p>新設工事</p> <p>新築校舎</p> <p>校庭、グリーンガーデン</p>	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	
校庭	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
屋内運動場	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	
プール	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
給食室	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	

配置図	Step.4	23ヶ月 (44ヶ月)	新校舎新築 新校舎へ移転			Step.5	8ヶ月 (52ヶ月)	既存屋内運動場解体 仮設校舎解体			Step.6	16ヶ月 (68ヶ月)	新校舎(給食室等)新築 校庭整備			完成	-		
				<p>既存校舎</p> <p>解体工事</p> <p>仮設校舎</p> <p>新設工事</p> <p>新築校舎</p> <p>校庭、グリーンガーデン</p>	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	ー	○	ー	ー	ー	△※1	ー	ー	△※1	ー	ー	△※1	ー	ー	○	ー	ー	○	
校庭	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	
屋内運動場	○	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	
プール	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○	
給食室	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	

※1 一部の特別教室を除く

※工期・範囲等は、目安を示したものであり、実際の工事発注の方法、時期等によっては大きく変更することも見込まれます。

SCALE: 1/2500

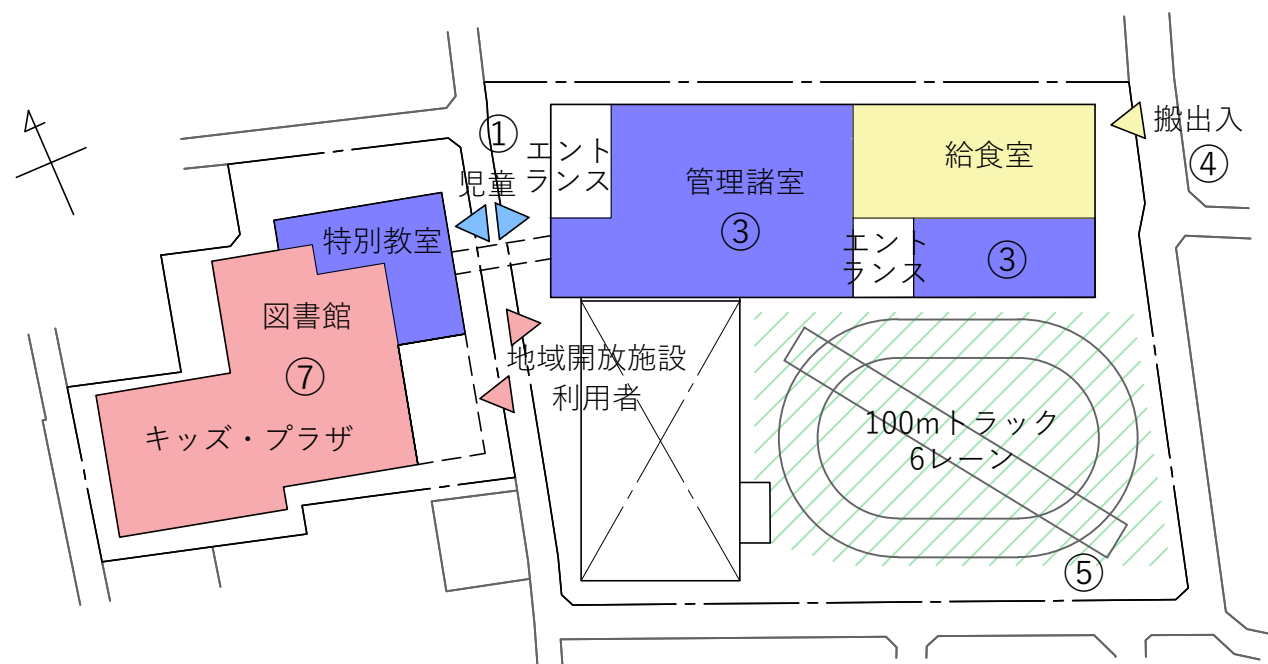
		移転建て替え（仮校舎：上高田小学校）	現地建て替え（仮校舎：西側敷地に設置する仮設校舎）
<p>■新校舎の配置図 ■西側敷地に設置する仮設校舎の配置図</p>		<p>SCALE: 1/1300</p>	<p>SCALE: 1/1300</p>
工期		約2年8ヶ月（校庭整備含む）※	約6年（校庭整備含む）※
建て替えコスト（概算）		○ 新築工事費（解体工事含む）：約45億円	× 新築工事費（解体工事含む）：約45億円（長期間工事による物価変動等は含まず） + 仮設校舎設置費用等：約15億円
仮設校舎の建築条件		—	建築基準法における緩和許可が必須（仮設校舎の高さ及び面積）
仮校舎の教育環境	教室等	○ 既存の学校を利用するため、日照・採光・通風等の環境条件は良好（上高田小学校は平成30年度、令和元年度に改修工事済み）	△ 建設工事が行われる場で引き続き生活・学習していくことになる
	校庭	○ 常時利用可	× 約3年間利用不可
	屋内運動場	○ 常時利用可（冷暖房設備完備）	× 約4年3ヶ月間利用不可
	プール	○ 常時利用可	× 工事期間中（約6年）利用不可
	給食室	○ 常時給食提供可	○ 常時給食提供可
通学の負担		× 多くの児童において通学距離が長くなる（直線距離：約800m～約1,600m）	○ 通学距離に変更はない（直線距離：約1,100mの範囲内）

※ 校舎の解体工事・新築工事・校庭整備工事並びに仮設校舎の設置・解体工事に要する工事想定期間等を積み上げたものであり、実際の工事発注に要する期間等は含まれていません。

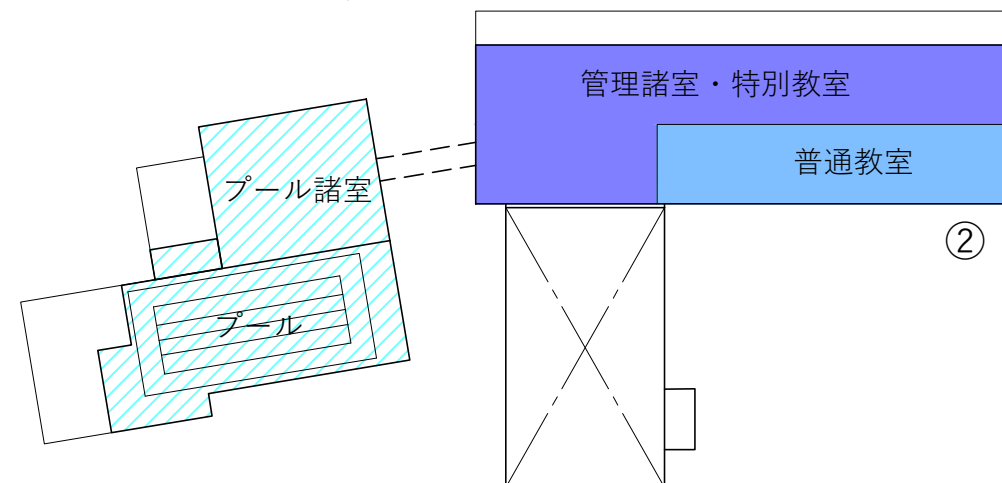
【桃園第二小学校】新校舎の配置案

別添2

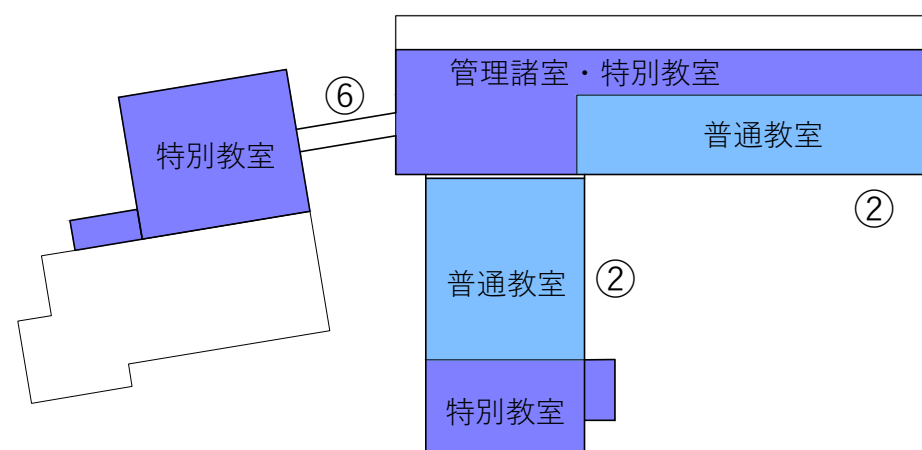
1F 配置図・平面図



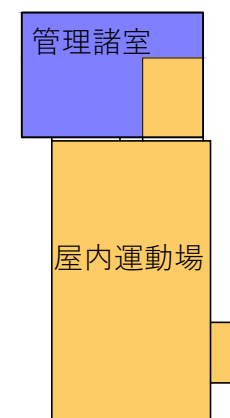
2F 平面図



3F 平面図



B1F 平面図



- 普通教室
- 管理諸室・特別教室
- 給食室
- 屋内運動場
- プール
- 地域開放施設
(キッズ・プラザ、図書館)
- 校庭

学校施設

施設配置の特徴

- ① 正門を北側に配置
- ② 普通教室は、南面又は東面、西面採光となるように配置
- ③ 職員室・校長室は安全上・防犯上の観点から、校庭を見渡せる位置に面した1階に配置
- ④ 給食室は、車両の搬出入に対して児童の安全を確保するため、児童出入口とは別の搬入口を東側に確保
- ⑤ 既存の規模と同程度以上の屋内運動場を確保
- ⑥ 東側校舎と西側校舎を一体的に活用できるように、道路上空通路を設置
- ⑦ セキュリティ確保のため、地域開放を行う地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを西側敷地に集約させるとともに、屋内運動場開放の利用者出入口を児童の通学門とは別に設置。また、児童も地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを利用しやすいよう近接して配置

Scale:1/1000

【桃園第二小学校】 検証方針：現地建て替え

全施工期間：約6年

○：確保可 △：一部確保可 —：確保不可

配置図	現況	—			Step.1	6ヶ月 (6ヶ月)	西側既存校舎解体	Step.2	9ヶ月 (15ヶ月)	仮設校舎設置 仮設校舎へ移転	Step.3	9ヶ月 (24ヶ月)	東側既存校舎解体
		既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	○	—	—	△ ^{※1}	—	—	○	—	—	—	○	—	
校庭	○	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	
屋内運動場	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
プール	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
給食室	○	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○	—	

配置図	Step.4	27ヶ月 (51ヶ月)	東側新校舎新築 校庭整備 東側新校舎へ移転	Step.5	6ヶ月 (57ヶ月)	仮設校舎解体	Step.6	15ヶ月 (72ヶ月)	西側新校舎新築	完成	—		
		既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	—	○	—	—	—	△ ^{※1}	—	—	△ ^{※1}	—	—	○	
校庭	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	
屋内運動場	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	
プール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	
給食室	—	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	

※1 一部の特別教室を除く

※工期・範囲等は、目安を示したものであり、実際の工事発注の方法、時期等によっては大きく変更することも見込まれます。

SCALE: 1/2500